

観光客アンケート（速報版）について

平成30年12月

観光客アンケート調査

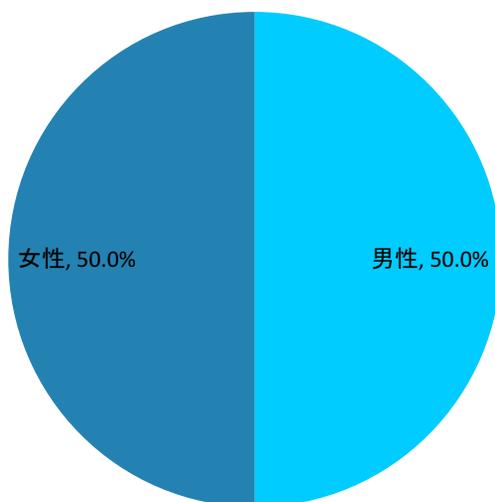
■ アンケート調査概要

| | |
|--------|---|
| 調査実施期間 | 平成30年12月17日（月）～12月21日（金） |
| 調査対象 | ▶ 過去3年間で沖縄に訪れたことがある18歳以上の男女 ▶ 1,000件（日本全国） |
| 実施方法 | ▶ Webアンケートにて実施 ※海外は別途実施予定となる。 |

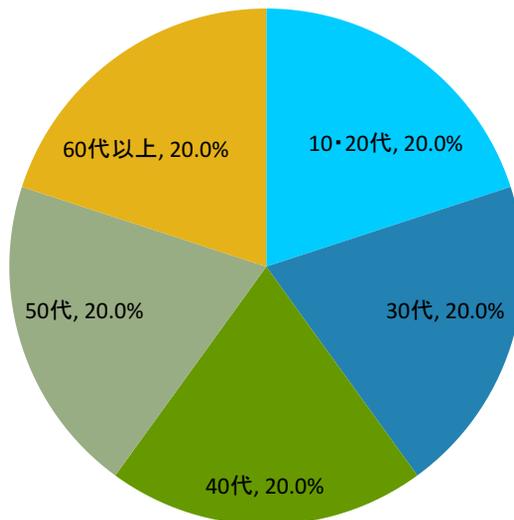
■ 回答者の属性について

- ▶ 男女比の割合は半々となり、年代はそれぞれ20%となる。
- ▶ 回答者の居住地の割合は、東京が最も多く21.7%、次いで大阪府の8.5%、神奈川の8.3%となり、国内の主要空港と近い地域が回答の高い割合となった。

【F1】あなたの性別をお答えください。(N=1000)



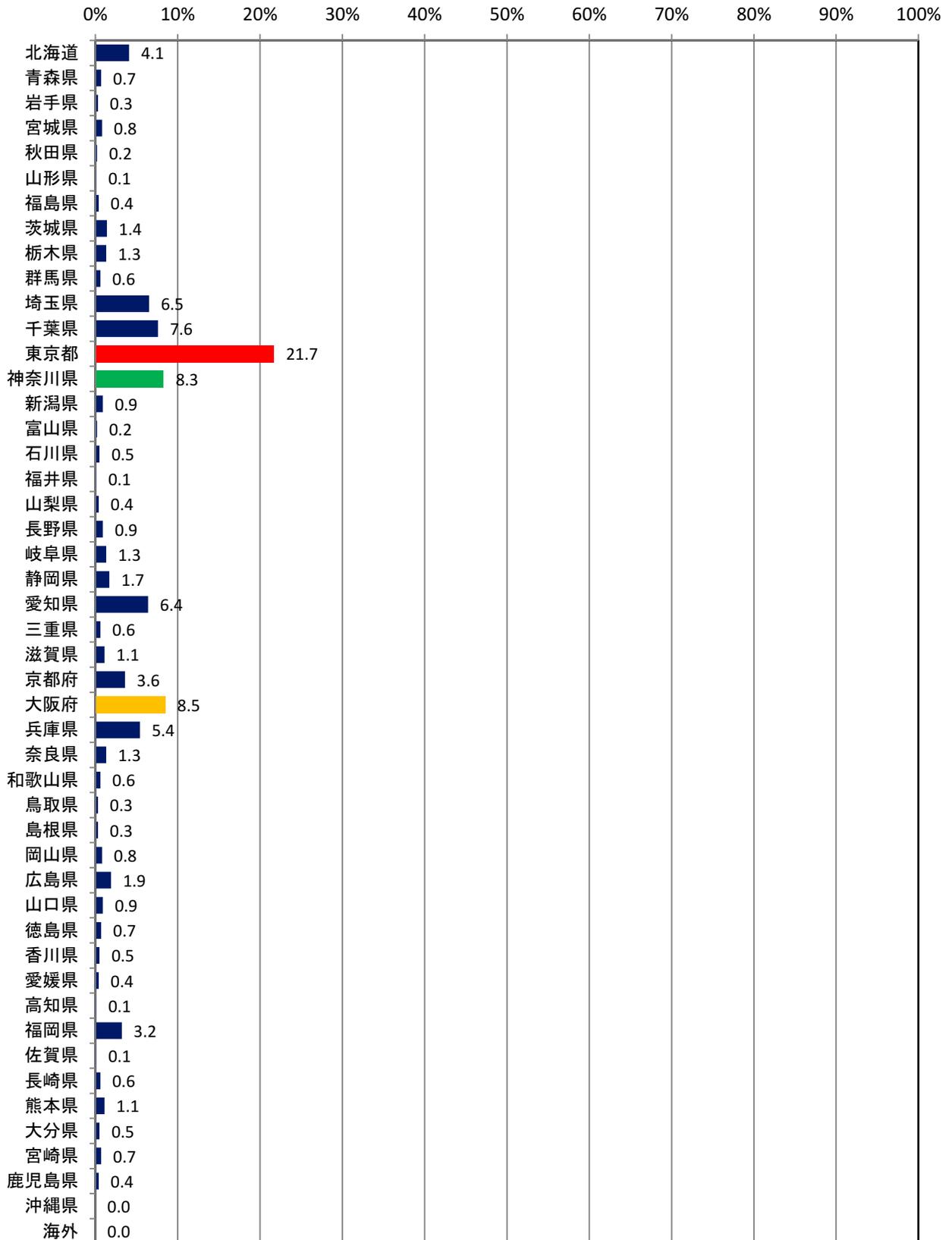
【年代別】年代別(N=1000)



観光客アンケート調査

■ 回答者の属性について

[F3]あなたのお住まいの地域をお答えください。(お答えは1つ) (N=1000)

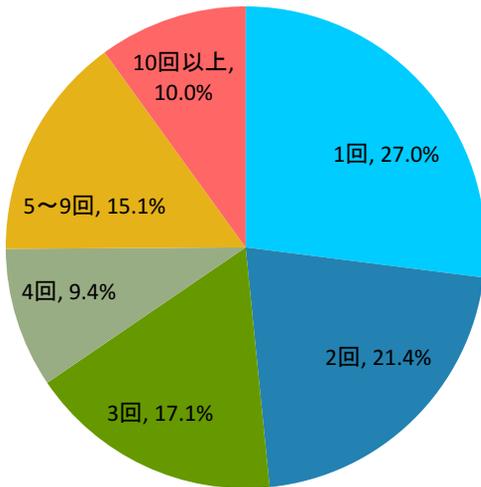


観光客アンケート調査

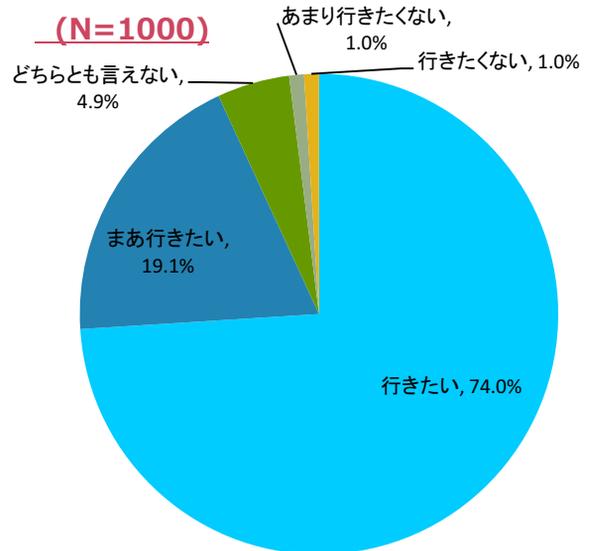
来沖回数について

- ▶ 「1回」が最も多く27%、次いで「2回」の21.4%となる。
- ▶ 今後の来訪意欲については、「行きたい」「まあ行きたい」の回答合計は、93.1%となった。

【Q1】あなたは、今までに沖縄県に観光目的で何回行ったことがありますか。(N=1000)



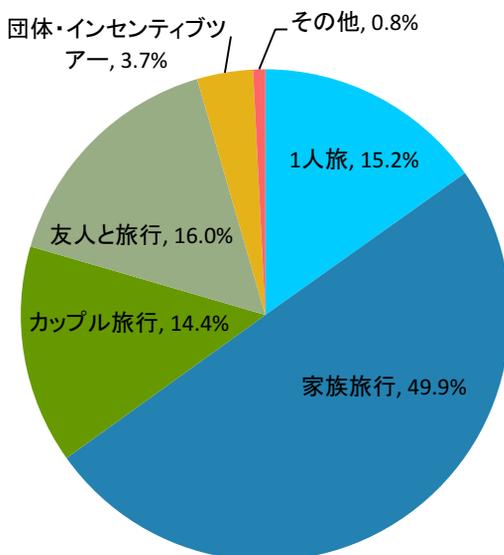
【Q2】今後沖縄旅行に行きたいと思いますか。(N=1000)



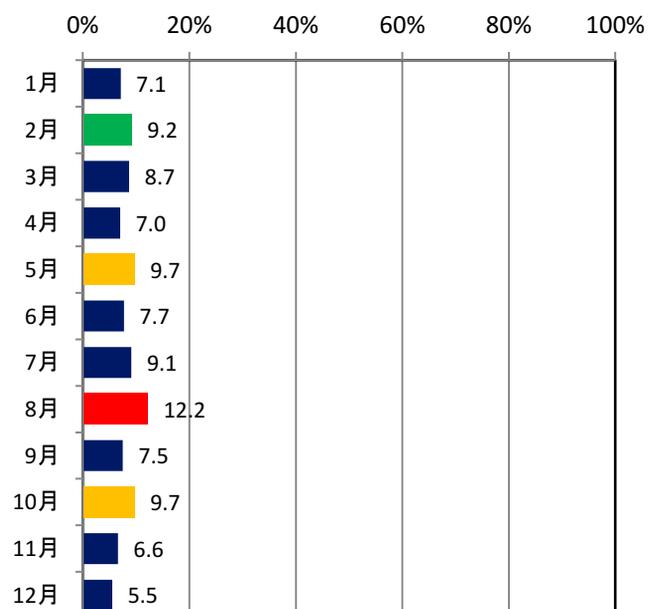
旅行形態と時期

- ▶ 旅行形態は、「家族旅行」が一番多く全体の半数を占める結果となった。

【Q3】直近で沖縄旅行した際の旅行形態としてあてはまるものをお答えください。(N=1000)



【Q4】あなたが、直近で沖縄旅行した時期はいつですか。(N=1000)



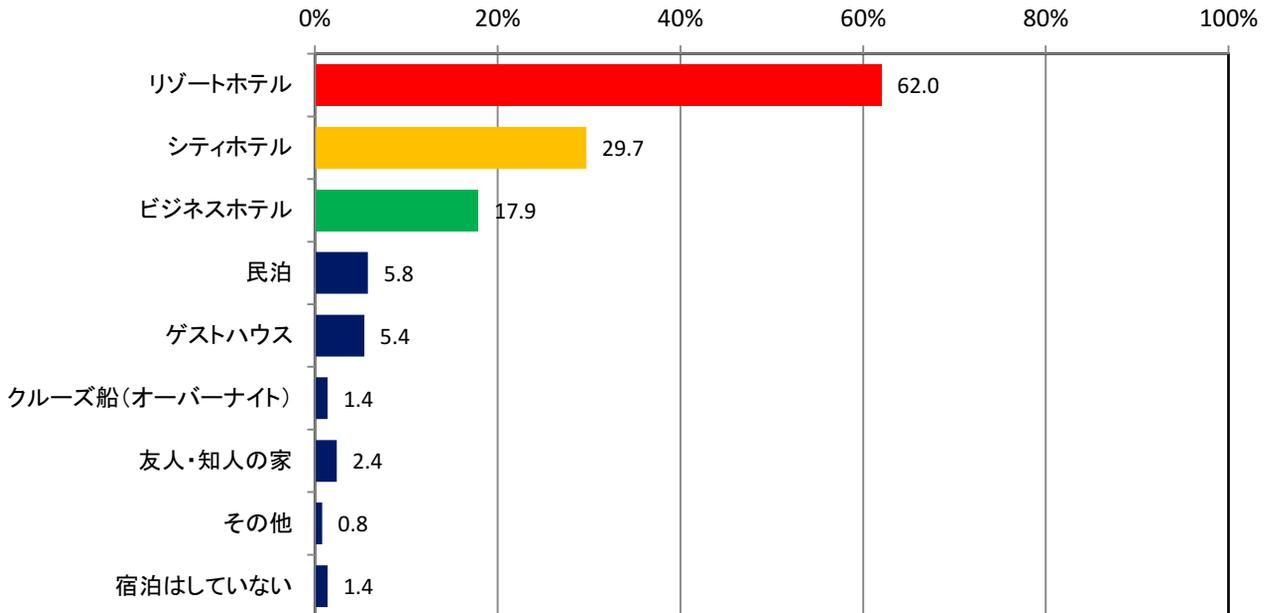
観光客アンケート調査

■ 宿泊施設タイプ及び宿泊地域

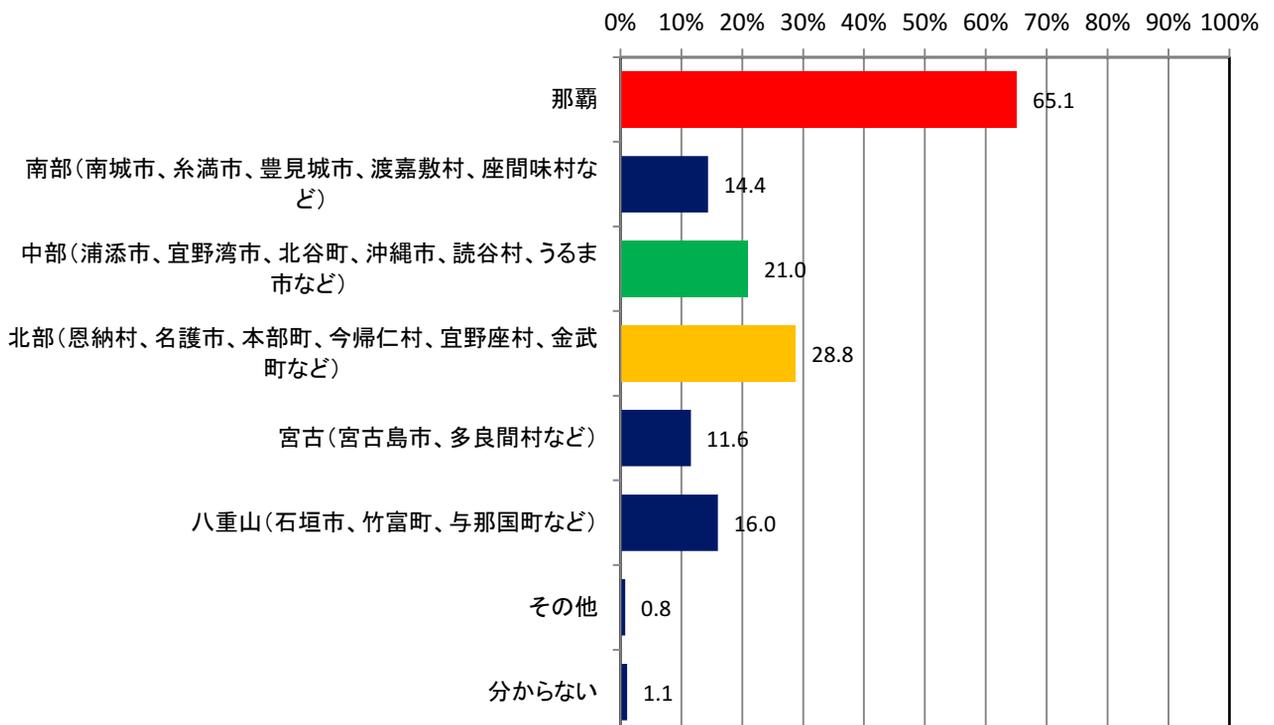
- ▶ 宿泊施設タイプは、「リゾートホテル」が62%、次いで「シティホテル」が29.7%となった。
- ▶ 宿泊地域は「那覇」が一番多く、次いで「北部」となった。

【Q5】直近の沖縄旅行で、あなたが宿泊した施設のタイプをお答えください。（お答えはいくつでも）

(N=1000)



【Q6】直近の沖縄旅行で、宿泊した地域をお答えください。（N=986）



観光客アンケート調査

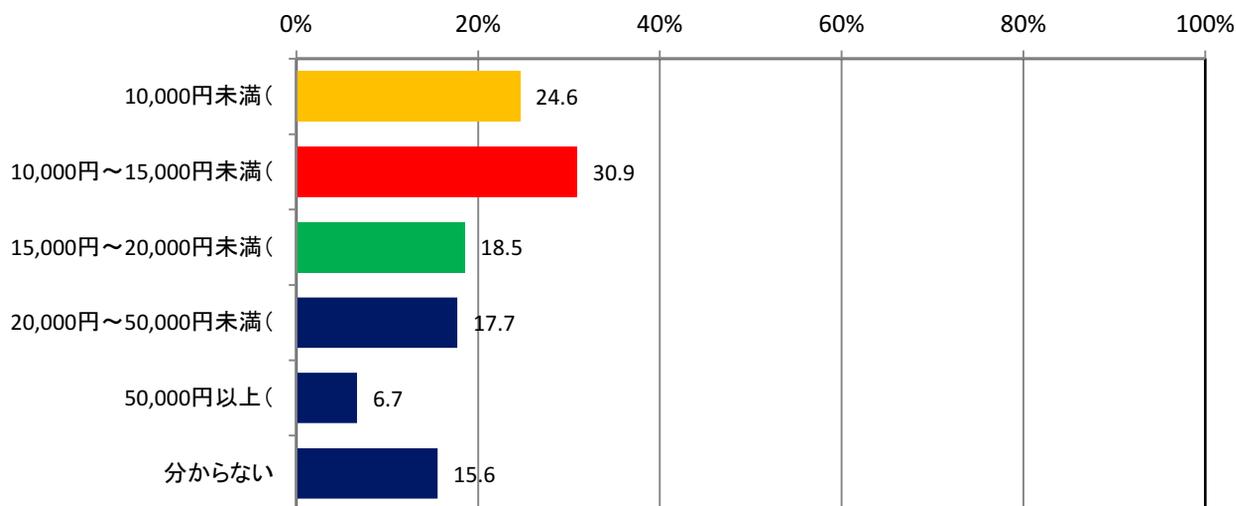
■ 宿泊料金及び宿泊日数

- ▶ 料金形態について、「10,000円～15,000円」が一番多く30.9%、次に「10,000円未満」が24.6%となった。
- ▶ また、宿泊日数については、「2泊」が最も多く37.2%、次いで「1泊」が28.5%となった。

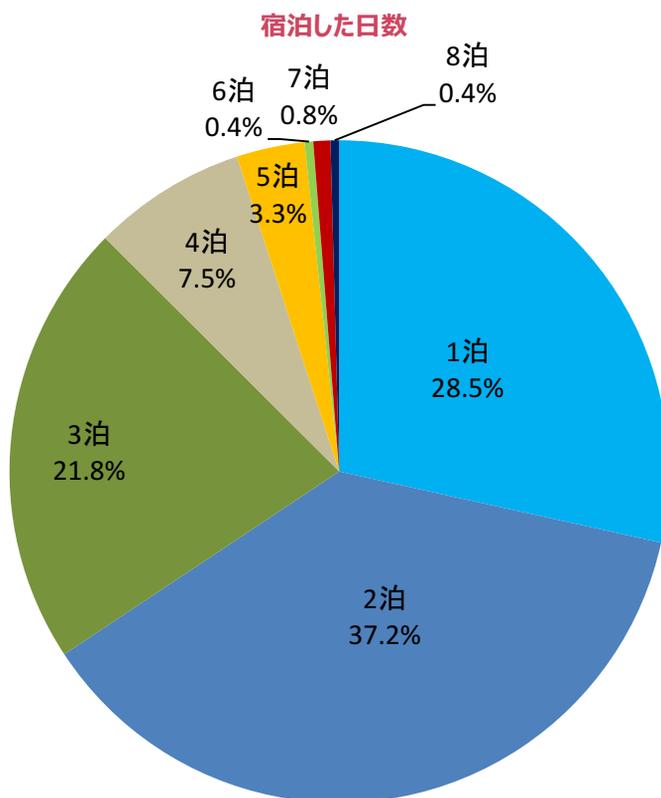
【Q7】直近の沖縄旅行で、あなたはどの価格帯の宿泊施設に泊まりましたか。

該当するものを全て選び、宿泊した日数も合わせてお答えください。（N=971）

※食事料金も含めた「宿泊料金」をお答えください。



※1人あたりの料金
※バック予約等で宿泊料金が明確に分からない場合は、おおよその感覚で回答。

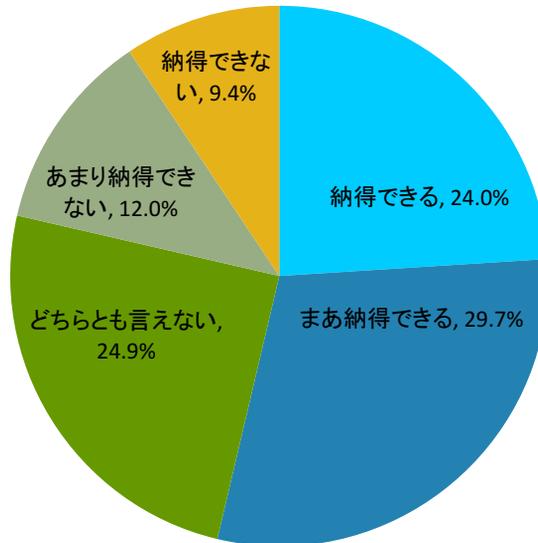


観光客アンケート調査

■ 宿泊税の導入について

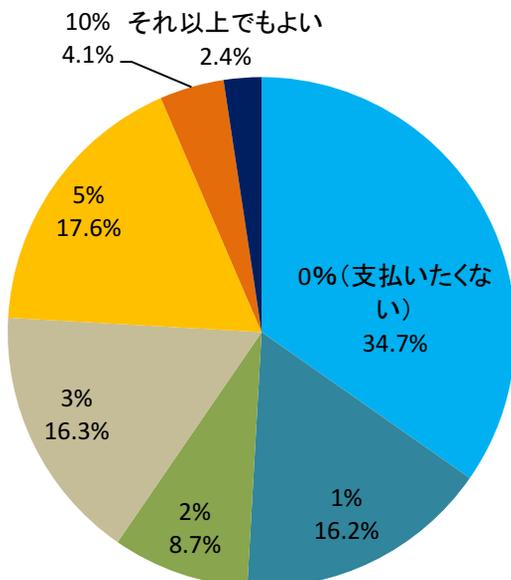
- ▶ 沖縄県での導入に「納得できる」もしくは「まあ納得できる」の回答は、53.7%となった。
- ▶ 徴収金額（定率）の設問では「支払っても良い」が65.3%、「支払いたくない」が34.7%となった。「支払っても良い」の中で最も多かったのは「5%」の17.6%となった。
- ▶ また、定額での設問に関しても、「支払っても良い」が67.3%、「支払いたくない」が32.7%となった。「支払っても良い」の中で最も多かったのは、「200円」の20.5%となった。

【Q8】東京都や大阪府で導入されている観光振興を目的とした法定外目的税（宿泊税）の沖縄県への導入について、あなたは納得できますか。（お答えは1つ）（N=1000）



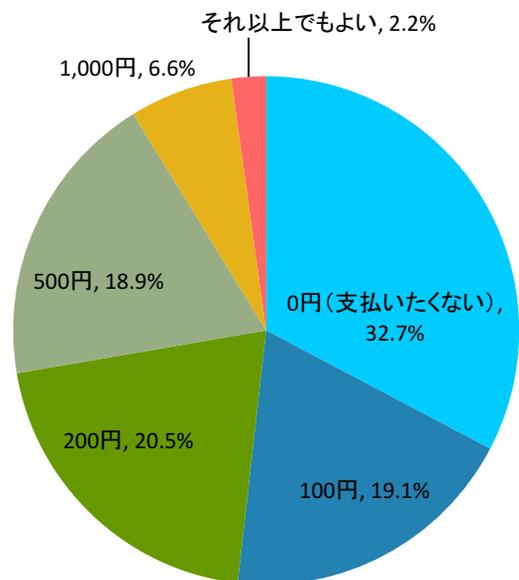
【Q9_1】

例えば、宿泊料金に応じた金銭的なご協力（宿泊税）をお願いする場合、以下の税率（定率もしくは定額）のうち、どの程度までなら支払ってもよいと思いますか。（N=1000）



【Q9_2】

例えば、宿泊料金に応じた金銭的なご協力（宿泊税）をお願いする場合、以下の税率（定率もしくは定額）のうち、どの程度までなら支払ってもよいと思いますか。（N=1000）

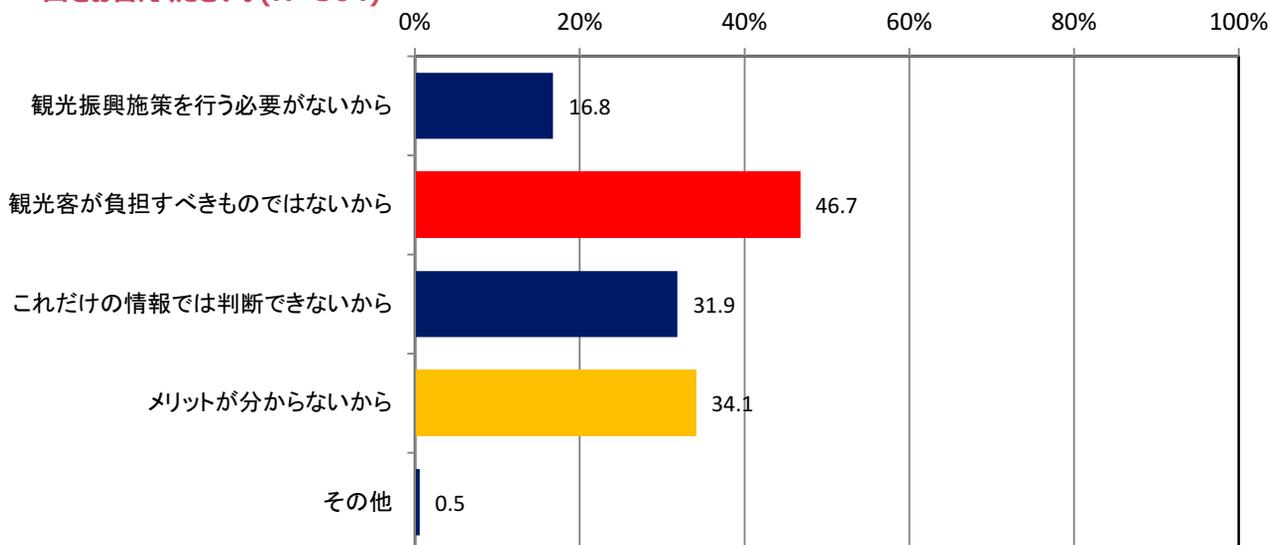


観光客アンケート調査

■ 宿泊税の導入について

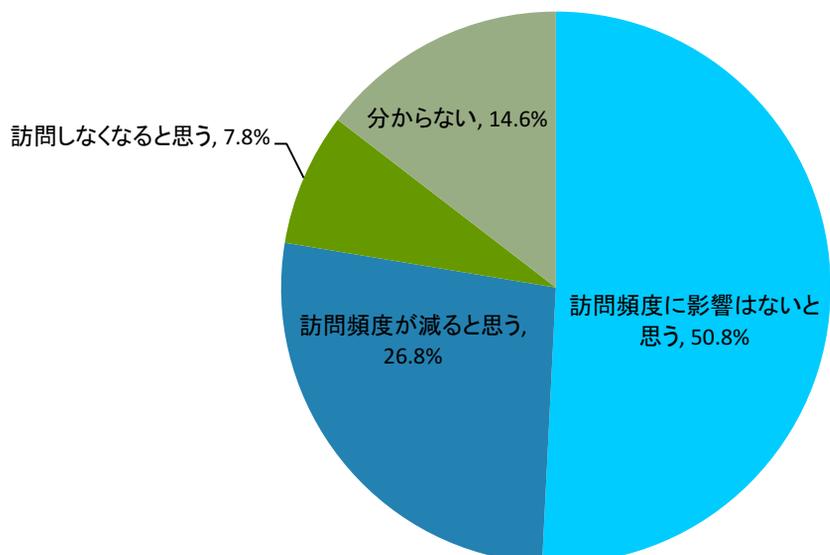
- ▶ 宿泊税を「支払いたくない」と回答した方について、「観光客が負担すべきものでないから」という意見が一番多く、次いで「メリットが分からない」となった。
- ▶ また、導入による来訪頻度への影響について、50.8%は無いと回答した。一方、「頻度が減ると思う」、「訪問しなくなると思う」と回答した方は34.6%であった。

【Q10】宿泊税を支払いたくないとお答えの方にお聞きます。あなたが宿泊税を支払いたくない理由をお答えください。(N=364)



【Q11】宿泊税があなたの負担してもよいと思う金額（税額）を超えた場合、あなたの沖縄への訪問頻度に影響はありますか。(N=1000)

※宿泊税を支払いたくないという方は、宿泊税を課されるようになった場合をお答えください。



観光客アンケート調査

■ 宿泊税の使途について

・使途について、最も高かったのは「観光インフラの整備」となり、次いで「沖縄観光の多様化・安定化」、「観光資源等の保全」となった。

【Q12】次のうちで、観光目的税を用いて沖縄が進めるべき観光振興の分野はどれだと思われるか。沖縄県が進めるべきだと思う観光振興の分野を5つまでお答えください。（N=1000）

